

東京を歩く（２）－Ⅱ型糖尿病と付き合っ－

會田 勝美

日本農学アカデミー副会長

前回の続きですが、2007年秋の駒場の探索後から2011年12月末までの毎週末のウォーキング記録をもとに本文を書いています。何故2011年12月末までかといいますと、2012年1月から新たに相棒が加わったからです。新相棒は娘の長男で小学3年の山崎正太郎です。小学3年の3学期から、JR西荻窪駅から電車を乗り継いで草加まで毎週末やって来ます。というわけで、2011年12月までで切ることにしました。

2011年は、東日本大震災があり大きな被害をもたらしました。当日、私は金曜日午後の農学専門調査班の定例会議が終わった直後で、(独)日本学術振興会の事務室にいましたが、すごい揺れにびっくりしました。間もなく交通機関が止まりましたので、しかたなく5時間かけて自宅まで歩いて帰りました。その時はコンビニの弁当は全て売り切れ、自転車屋は自転車を買求める人で埋まっていました。歩道は歩いて帰宅する人で溢れていました。また車道も車が一杯で動けないようでした。丁度、前日長男の嫁のお父さんが亡くなり、山形市内で行われる予定のお通夜と告別式に参列するために、家内は私より一足早く午後の新幹線で山形に向かったのですが、家内と携帯で連絡が取れず、そのうち私の携帯の電池も切れました。自宅に戻った後、充電し夜中に連絡がやっと取れましたが、家内の言によると福島駅に新幹線が丁度止まった時に地震に会い、駅員に駅は危険だからと雪の舞う中を福島駅を追い出され、たまたま駅前のイトーヨーカ堂のフロアに入れてもらい、売り物の毛布も支給されたとのことでしたが、山形はもちろん東京の方に戻るすべはないとのことでした。

どうなるかと思っていたところ、日曜日の夜中の3時頃に突然、家内が戻ってきました。どうしたのかと経緯を聞くと、東京に戻らなくてはならないサラリーマンの方が帰京するためにバスを探していたところ、たまたま見付き家内の分も予約してくれたそうです。バスは新潟に出たから高速を通り東京まで来たそうです。まあ、事なきを得た訳ですが、相かわらず「しぶとい婆さんだ」と思いました。その後、長男に聞いたところではお通夜も告別式も電気の無い暗い所でやったとのことでした。

その後学振からは夕方 2 回ほど同じ道を歩いて帰りました。意外と歩けるものです。家内には「あなたも好きね」と言われましたが。当時と比して、コンビニでおにぎりは買えましたが、歩道は人通りが少なく寂しい思いをしました。高校生の頃は、山岳部にいて 8 時間程度の山道は重い荷物を背負って歩いていたのですが、年を取ったなどは実感しました。2012 年は、「水系が重要！」などと生意気なことをいう孫の教育を兼ねて、また都内の川筋でも歩いてみようと思っています。

ところで一部は既に「東京を歩く (1)」に書きましたが、東大農学部と一高の校地交換が行われた 1935 年、式典後 1000 人程の一高生が隊列を組んで本郷通りからお茶の水駅脇を通り、皇居前広場で整列して皇居を遙拝し、青山、渋谷を経て駒場まで 3 時間半かけて行進しました。東大を退職し 3 年後の 2010 年に同じ道を歩いてみたところ 3 時間で行けたのに気をよくして、その後 5 回ほど農学部から駒場の教養学部まで歩きました。特に 3~5 回目は一高生の辿ったルートとは異なり、農学部から言問い通りを経て後楽園脇を通り、飯田橋から四谷まで外堀通りを歩き、迎賓館脇、権田原、神宮外苑から青山通りへ出て、渋谷駅脇から教養学部までと試したところ、約 2 時間半で行くことが出来ました。おそらくこれが最短ルートでしょう。移転時、一高生は弥生と駒場で式典を行っていますが、農学部は式典をしたとの記録は無いようです。一高生の行進の様子も映像として残されているのに、何もしなかったのは何故でしょうか？

駒場からは家内の実家のある笹塚まで、歩くのが通例でした。これが下記の三田用水の存在に気付く契機になりました。つまり笹塚で一部開渠となる玉川上水から三田上水が取られ、駒場農学校（現、東大教養学部）の北側通りを経て、山手通りを通り渋谷川と目黒川の分水嶺の上を通過して目黒駅で山手線を横切り、三田まで通水されていました。最後の一部が当時のまま残されています。玉川上水は、笹塚駅のところで大きく南に迂回し、今度は初台方面に北上し新宿御苑に至っています。なぜ笹塚駅の所から南に迂回したのでしょうか？板橋から笹塚に移転し長い間そこに住んでいた家内もその理由は知りませんでした。その理由は、笹塚の新宿よりの次駅は幡ヶ谷で、2-3 m 低くなっていますので、そこを越えられず、南に等高線に沿って迂回したわけです。そうです。玉川上水は尾根を通過して引かれていたのです。その結果、左右に延べ 33 カ所の分水口があり、江戸の飲み水ばかりでなく河川に用水（田んぼの水）として引水されました。家内が言うことには、「あなたより玉川上水のほうが、武蔵野の農業発展に貢献した。」とのこと。私も同感ですが。

1. 都内ウォーキングの記録から

2007-2008

以下に、当時の記録を元に、この間に歩いたところを記載します。大体歩行時間は3から4時間、電車で行き来に要する時間は2から3時間で計画を立てました。これが結構難しいことがありました。

2007年5月19日(土)には練習で、JR日暮里駅から巢鴨のとげぬき地藏まで歩き、帰りはJR巢鴨駅から帰りました。2007年7月14日(土)には、東大教養学部のある駒場正門から東大農学部まで歩いてみました。2007年11月25日(日)には、半蔵門線で池尻大橋駅まで行き、目黒川の上流、北沢川緑道を豪徳寺まで歩きました。帰りは豪徳寺の近くの世田谷城跡から烏山川緑道に出て、途中松陰神社に詣で池尻大橋まで戻り、帰りました。2007年12月7日(金)は学振から夕方帰りに靖国通りを経て秋葉原駅まで歩き、日比谷線、東武線と乗継で帰りました。この間、記録はあまりありませんが、大体毎日旧日光街道の草加市内の旧日光街道の北端にある神明神社(神明宮)か、あるいはその先の草加松原北端まで自宅から往復していました。神明宮まではおおよそ1時間で約6000歩、松原北端までの往復は約1時間30分で約9000歩です。2007年12月31日(土)には自宅から市内谷塚にある浅間神社まで歩き、その後神明宮まで歩き自宅まで帰りました。

2008年1月1日(火)は千代田線表参道駅から井の頭通りを経て大原交差点近くにある笹塚の家内の実家まで行き、そこから千代田線の始発駅の代々木上原駅まで井の頭通りを歩き帰ってきました。2008年1月3日(木)は表参道駅から笹塚まで行き、その後表参道駅に戻りました。2008年1月29日(火)は小田急線経堂駅から東京農大まで行き、帰りは世田谷通りを三軒茶屋まで歩き、そこから半蔵門線で帰りました。2008年1月30日(水)も同じルートで帰りました。2008年2月14日(木)には小田急線経堂駅から東京農大まで歩いて行き、帰りは三軒茶屋、下北沢を経て笹塚の家内の実家まで歩き、代々木上原駅から帰りました。2008年4月6日(日)は東京メトロ中目黒駅で降り目黒川から池尻大橋を経て、淡島通りから池の上駅脇を通り井の頭通りを渡り笹塚の家内の実家を経て、代々木上原駅より東京メトロ千代田線で帰りました。2008年4月11日(金)は学振の勤務が終わった夕方、靖国通りを秋葉原まで歩き日比谷線秋葉原駅から帰りました。2008年4月27日(日)は日比谷線中目黒駅から蛇崩れ川緑道、葦毛塚を経て駒繫神社、駒留神社、環七から淡島通り、鎌倉通りを経て笹塚の家内の実家に立ち寄った後、井の頭通りを経て代々木上原駅より千代田線で帰りました。2008年5月4日(日)にはJR吉祥寺駅から井の頭

公園に出て神田川の源流を環 7 まで歩き、その後笹塚の家内の実家まで歩きました。2008 年 5 月 9 日（金）学振から新宿駅を経て中野の東大海洋研まで行き、会議終了後また JR 新宿駅まで歩き帰宅しました。2008 年 6 月 1 日（日）には、笹塚の家内の実家から環 7 を経て神田川を高田の馬場まで歩きました。この間、善福寺川との合流点、さらに妙正寺川の合流点を確認しました。2008 年 6 月 8 日（日）には高田馬場駅から神田川を隅田川との合流直前の柳橋まで歩き、最後は東武浅草駅から帰りました。このルートには、途中、神田上水を取るための堰、芭蕉庵、その脇に水神社がありました。秋葉原を通った時、異常な程のマスコミ関係者と警察関係者がおりました。何事があったのか、即座には分かりませんでした。家に帰ったあと、テレビを見ていわゆる秋葉原の惨劇があったことが分かり、びっくりしました。2008 年 7 月 6 日（日）の暑い盛り笹塚から環 7 を行き地下鉄丸ノ内線の中野富士見町駅から善福寺川を遡行し（和田堀公園から善福寺川公園を経て）、川の近くにある西荻窪の娘の嫁ぎ先の山崎家まで歩き、帰りは JR 西荻窪駅から帰ってきました。善福寺川はとにかく蛇行が激しく長距離を歩かなければならず、これには閉口しました。2008 年 7 月 31 日（金）は JR 西荻窪駅から山崎家、そして残りの善福寺川から善福寺公園を往復しました。2008 年 8 月 17 日（日）は門前仲町にある富岡八幡宮の祭礼、いわゆる「水かけ祭り」を見に行きました。氏子全町内の神輿の渡御があり、水を掛けあい、すごい祭りと思いました。長男夫妻が門前仲町に住んでおり、一度見に来いと言われていたのです。2008 年 8 月 31 日（日）東京メトロ外苑前駅から日本青年館の会議に出て、東京メトロ溜池山王駅から帰りました。2008 年 9 月 6 日（土）は、JR 中央線国分寺駅から日立中央研究所脇を通り、姿見の池を通り、西国分寺駅脇から泉町を経て野川源流を見てから野川沿いに武蔵野公園まで下り、西武多摩川線新小金井駅を経て JR 武蔵境駅から帰りました。この日は、国分寺崖線の存在を姿見の池の案内板で始めて知りました。また国分寺崖線の上に国際基督教大学があることを知りました。後日、小林先生（私の研究室の助教授から移動）から昔は野川の隣の低地も同大学のキャンパスであり、当時は学内に野川が流れており、実習もできたとのこと。2008 年 9 月 13 日（土）には、先週の続き、すなわち西武多摩川線新小金井駅まで行き、野川を下り深大寺を経て京王線柴崎駅まで歩き、帰りました。野川には途中に湧水ポイントが幾つかありとても良い川です。2008 年 9 月 15 日（月）には、東急東横線多摩川駅まで行き、浅間山古墳、亀甲山古墳を経て丸子川、御岳山古墳を見てから、等々力不動尊、等々力溪谷を通り玉川野毛公園（野毛大塚古墳）、再び丸子川から東急田園都市線二子玉川駅より帰りました。駅からは野川と多摩川の合流点が見えます。

2008年10月3日(金)は学振からの帰り皇居内の代官町通を経て竹橋に出て、一ツ橋を経て、日本橋川を下り、日本橋より半蔵門線三越前駅より戻りました。2008年10月18日(土)はJR中央線三鷹駅から玉川上水を笹塚まで下り、笹塚の家内の実家を経て戻りました。2008年10月25日(土)は、立川駅から多摩モノレールの玉川上水駅からJR三鷹駅まで歩きました。2008年11月2日(日)は、玉川上水駅まで行き玉川上水沿いに拝島を通り羽村の堰まで行き、JR青梅線羽村駅から戻りました。2008年11月9日(日)には、京王線柴崎駅から野川の残りの部分を下り多摩川合流地点まで歩き東急田園都市線二子玉川駅より戻りました。2008年12月7日(日)には、笹塚まで行った後、玉川上水沿いを少し歩き神田川笹塚支流を通り神田川の合流地点まで歩き、その後タクシーで青山の白根記念館まで行き、見学してから渋谷駅より戻りました。白根記念館で春の小川(渋谷川の支流、河骨川)の存在を知り、小冊子を求めました。2008年12月23日(火)は、千代田線代々木公園駅より春の小川の碑を見てから、源流を訪ね初台に出て旗洗池跡を捜し、淀橋浄水場まで作られた玉川上水の新水路の跡の新水道道路に出て笹塚の家内の実家を経て、戻りました。

2009

2009年1月11日(日)には、JR中央線阿佐ヶ谷駅から桃園川緑道を神田川との合流地点まで歩きJR大久保駅より戻りました。桃園川は荻窪駅の北の天沼から端を發し神田川に流れ込んでいる川で、今は緑道になっています。神田川との合流地点には「神田川」の歌碑があり、モデルになった銭湯も近くにあったとのこと。2009年1月17日(土)には、JR中央線武蔵境駅から玉川上水を千川上水分水地点まで行った後、千川上水を下り西武池袋線中村橋駅まで歩きました。2009年1月25日(日)は、前回の続きを歩きました。すなわち西武池袋線中村橋駅から千川通りを行き板橋区役所、西巣鴨、とげ抜き地藏通り(旧中山道)を戻りJR巣鴨駅から戻りました。2009年2月1日(日)は、中目黒線広尾駅から筧川(こうがいがわ)跡をたどり根津美術館から、青山通り、青山谷、青山墓地を経て、乃木坂駅を通り檜町公園を通り千代田線赤坂駅より戻りました。筧川は渋谷川の支流で、天現寺で渋谷川から分かれた支流で青山方面に北上していました。2009年2月8日(日)には門前仲町まで行き長男夫婦と昼食を取った後、東京駅まで歩き、そのあとJR四谷駅まで電車で行き、そこから迎賓館西脇、赤坂御料地脇から鮫河(桜川)の元貧民街を通り四谷3丁目から新宿通りを経て、新宿3丁目の追分からJR新宿駅を経て、戻りました。2009年2月15日(日)にはJR新宿駅から新宿コマ劇場裏に出て源流が大久保病院の所から始まる蟹川跡を辿り、戸山公園を経て早稲田大学前から水道町を経て神田

川との合流地点を捜し、その後神楽坂方面に登り、神楽坂を下り JR 飯田橋駅より戻りました。2009年2月22日(日)には弦巻川の跡を辿りました。すなわち JR 池袋駅西口の丸池跡から雑司ヶ谷、鬼子母神、護国寺を経て江戸川橋の神田川に至り、神楽坂を経て JR 飯田橋駅より戻りました。2009年3月21日(土)には西武新宿線武蔵関駅より石神井川上流方面を目指して武蔵関公園(富士見池)を通り石神井川に出て田無駅から小金井公園脇の源流を見て花小金井駅より戻りました。源流には東京都の源流表示がありました。2009年4月4日(土)には西武新宿線武蔵関駅から石神井川中流を西武池袋線東久留米駅まで歩きました。2009年4月5日(日)は王子駅から石神井川と隅田川との合流点を確認してから、王子駅に戻り王子稲荷と王子神社を訪ね、王子周辺を、昔の石神井川南下地点を求めて歩きましたが、よくわからずあきらめて JR 王子駅より戻りました。2009年4月11日(土)には西部池袋線東久留米駅から、まだ歩いていない石神井川下流を辿り、JR 王子駅より戻りました。2009年4月18日(土)には西武新宿線小平駅より小平霊園に出て、その中にある黒目川の源流であるさいかち窪より天粗神社の柳窪を経て黒目川を下り東久留米駅より戻りました。大雨が降るとさいかち窪に水がたまるとのこと。2009年5月3日(日)は西武池袋線東久留米駅から黒目川を下り JR 朝霞駅より戻りました。2009年5月9日(土)には武蔵野線朝霞駅より黒目川沿いを新河岸川との出合まで歩いた後、朝霞駅まで戻り帰りました。その時に初めて娘の長男の正太郎が同行しました。2009年6月20日(土)には武蔵野線新座駅より平林寺脇の野火止用水に出て平林寺を見学した後野火止用水を辿り、西武池袋線清瀬駅から秋津駅に出て JR 武蔵野線新秋津駅より戻りました。2009年6月25日(木)には西武池袋線清瀬駅から残りの野火止用水を玉川上水分岐点まで歩きモノレールの玉川上水駅から JR 立川駅に出て、戻りました。2009年6月27日(土)には、JR 西荻窪駅から娘の嫁ぎ先の山崎家に行き孫の正太郎・楓子を連れて西荻窪駅から吉祥寺駅を経て井の頭公園を一回りし、正太郎とボート乗った後、吉祥寺駅、西荻窪駅を経て山崎家に戻り、JR 西荻窪駅から戻りました。2009年7月12日(日)には JR 五反田駅より中原街道を経て平塚橋、戸越公園に至りました。その後八幡神社を見てから戸越銀座に出て、中原街道から桐ヶ谷、目黒不動を見学し JR 目黒駅より戻りました。2009年7月18日(土)には、JR 五反田駅より東急池上線で洗足池駅まで行き洗足池、勝海舟墓所等を見てから洗足池駅に戻り洗足流れを経て、学研通の大久保坂、稲荷坂、貝塚坂の先、環七手前の道へ右折し、浅間神社前から環七に出て、松原橋を過ぎ、ジャーマン通りを経て、大森貝塚公園、大森貝塚、を見学してから、JR 大森駅より戻りました。2009年7月

25日(土)には、東急東横線久品仏駅で降り久品仏を見て、その裏のねこじやらし公園に行き、呑川久品仏緑道を歩き自由が丘駅前から緑が丘駅前を経て呑川本流緑道、駒沢通りから呑川親水公園を経て玉川通りを横切り、半蔵門線桜新町駅より戻りました。駅そばのドトールでカフェオレを飲み休憩しました。2009年8月2日(日)は、東急目黒線大岡山駅から呑川本流を下り池上本門寺を見学してから呑川に戻りJR蒲田駅まで歩きました。2009年8月9日(日)は、東京メトロ広尾駅から家内の母が入院している広尾病院に行った後、広尾駅から南部坂、がま池を経て狸穴坂、鳥居坂を通りロシア大使館前を過ぎ西久保八幡神社をお参りしてから、日比谷線神谷町駅より戻りました。2009年8月15日(土)は、千代田線明治神宮前駅まで行き明治神宮本殿を参拝し清正の井戸を見てから、竹下通りを経て表参道に出て、骨董通りを経て日赤センター前を通り広尾病院でお見舞いの後、日比谷線広尾駅より戻りました。2009年8月22日(土)は、千代田線大手町駅から皇居東御苑、天守閣跡から北の丸公園に行き半蔵門線九段下駅より戻りました。2009年8月26日(水)は娘家族と日光に行きました。27日は湯滝を見学した後、竜頭の滝まで湯川のほとりの戦場ヶ原ウオーキング道を正太郎と家内と一緒に歩きました。娘たちは、私の車で竜頭の滝下の温泉まで行き、そこで温泉に入り待っていました。2009年8月30日(日)は代々木上原駅から実家の笹塚まで行き、代々木上原駅を経て富ヶ谷で右折し山手通りから神山を経て、渋谷駅より戻りました。2009年9月8日(火)は、東京メトロ千代田線根津駅から東大農学部まで行き、学振へ寄った後、神保町まで歩き東京メトロで帰りました。2009年9月13日(日)には、東京メトロ日比谷線広尾駅から渋谷川の支流であったいもり川を遡上し、渋谷の金王神社に出て神泉を経て東大教養学部から、家内の実家へ行き、千代田線代々木上原駅より帰りました。

2009年9月20日(日)は、自宅から安行の峯八幡神社まで歩き、新郷貝塚を見学し、そこから自宅まで歩いて帰りました。私の小学1年の遠足で行った所です。2009年9月3日(水)には、自宅から葛西用水まで歩き葛西用水沿いをJR亀有駅まで歩き、帰りました。亀有駅に至る直前に古墨田川があったとのサインがありました。将来、歩いてみたいと思いました。2009年9月27日(日)には、前回の続きであるJR亀有駅から葛西用水沿いを歩き京成お花茶屋駅の脇を通り東武線曳舟駅まで歩き、そこから戻りました。葛西用水は曳舟川となり、江戸時代の絵画にも描かれています。人が船を引いていたので曳舟川と言われたとのこと。それが駅名にも使われています。2009年11月15日(土)には、東武線北千住駅から旧日光街道を三ノ輪に出て入谷から言問い通りを通り東大

農学部まで歩きました。約1時間30分の道のりです。2009年11月21日(土)は、JR西日暮里駅から根岸、三ノ輪を経て山谷堀と旧石神井川の跡地を歩き東武線浅草駅に出て帰りました。その昔、石神井川は不忍の池を経て、東京湾に流れていたとのこと。2009年11月23日(月)は、武蔵野線東浦和駅から見沼代用水西縁を、JRさいたま新都心駅まで歩きました。2009年11月29日(日)は、同じ武蔵野線東浦和駅から通船堀を見た後、見沼代用水東縁を浦和美園駅まで歩きました。通船堀はパナマ運河より古いそうです。2009年12月5日(土)には、武蔵野線東浦和駅から見沼代用水東縁を歩き安行を経て、自宅まで歩いて帰りました。2009年12月13日(日)には、ほぼ武蔵野台地の川筋は歩いたので、新しい分野を開拓したいと思い自宅から尺取り虫のように日光街道を歩くことにしました。最初は自宅から日光街道を北越谷まで北に向かうことにしました。

2010

2010年1月10日(日)の2回目は、北越谷駅から春日部駅まで歩くことにしました。途中春日部の近くで、大落し利根川に出会いました。2010年1月17日(日)は趣を変え、新宿駅から青梅街道を西に向かい娘の住む西荻窪まで行きその後五日市街道と井の頭通りをたどり笹塚の家内の実家まで歩きました。途中、都立西校の前を通り、その存在を確認しました。2010年1月24日(日)はまた元に戻って春日部駅から幸手駅まで歩きました。2010年1月30日(土)は幸手駅から利根川を越え古河駅まで歩きました。この間は、浦校生の3年間強歩大会で通った道で懐かしく歩きましたが、当時はこの辺までくるととても疲れていたことも思い出しました。また桜の名所である権現堂堤もかつてきことがあるので懐かしかったですね。2010年2月7日(日)は古河駅から小山駅まで歩きました。2010年2月14日(日)は小山駅から石橋駅まで4号国道沿いを歩きました。2010年2月21日(日)は石橋駅から東武宇都宮駅まで歩きました。ここから日光までは、2日かかること、また街道と鉄道が離れていることもあり、まだ歩いていません。2010年4月24日(土)はまた元に戻って東大農学部から駒場の東大教養学部まで歩いた後、笹塚の家内の実家まで歩きました。教養学部から先はいわゆる昔の駒場農学校の中を通り、駒場の北側の通りに出てから生産技術研究所が移転した駒場第二キャンパスの前を通り三角橋から小田急線の東北沢駅の脇を通り北沢小学校脇から丸山交差点を通り笹塚の実家まで歩きました。ちょうど笹塚駅の所まで来た玉川上水が南に大きく迂回する途中から三田用水を分水し、三田用水は北沢小学校と東北沢駅脇、そして三角橋を通り東大教養学部の北側の道を通り、山手通りに至っていました。教養学

部の北にはかつて水が流れていたことを示す二の橋というバス停がありました。この道は目黒川と渋谷川の分水嶺に当たるところを通っています。東は渋谷川、西側は目黒川の水系になります。2010年4月25日(日)は東大農学部から中山道を北に辿り、志村三丁目駅まで歩きました。この辺はちょうど武蔵野台地の北縁の崖の一部です。2010年5月1日(土)からは目的を大きく変え、埼玉県南部を潤した見沼代用水跡を歩いてみました。まず自宅から見沼代親水公園まで歩き、見沼代用水東縁のかつての後を辿り、東武竹の塚駅まで歩きました。途中の交差点には古千谷橋、はんのき橋、聖一ノ橋という名が残っていました。2010年5月4日(火)は東武草加駅から北へ東武新越谷駅まで行き、そこから武蔵野線に乗り換えて東浦和駅まで行き見沼代用水東縁を家内とともに草加まで歩きその後見沼代親水公園駅から循環バスで草加駅まで帰りました。2010年5月9日(土)には新御茶ノ水駅まで行った後、東京都の水道歴史館を訪ねその後東京農大のあった大塚窪町を見に行きました。お茶の水女子大学の近くです。近くに窪町小学校がありました。2010年5月16日(日)は少し趣を変えて鎌倉街道を歩いてみることにしました。東武浅草駅から墨田川沿いに白髭橋まで行った後、古東海道と言われる古道を東に辿り江戸川に出て、京成江戸川駅から戻りました。2010年5月22日(土)は、二子玉川駅から鎌倉街道を北上し、並木橋、金王神社を経て渋谷駅から戻りました。2010年6月6日(日)は京成国府台駅から江戸川沿いをJR松戸駅まで歩きました。2010年6月12日(土)はJR松戸駅から歩き始め江戸川を渡り八潮市を通り草加の自宅まで歩きました。2010年8月1日(日)は、川越街道を川越まで歩くことにし、まず地下鉄板橋駅まで行った後、成増駅まで歩きました。2010年8月8日(日)は、成増駅から川越街道を歩きJR武蔵野線新座駅から戻りました。2010年8月15日(日)は新座駅から川越街道を行き川越駅から戻りました。2010年8月29日(日)は、東大農学部から東大教養学部を経て大原まで歩きました。2010年9月5日(日)は、JR荻窪駅から妙正寺公園に出てそこから妙正寺川を歩き神田川との合流地点を見た後、JR高田馬場駅より戻りました。2010年9月19日(日)は川越市内を散策しました。2010年9月20日(月)は日比谷線三ノ輪駅まで行った後、浅草・両国を経て門前仲町まで歩きました。2010年9月26日(日)は、東大農学部から言問い通り、JR飯田橋駅・四谷駅を経て神宮外苑から青山通りを渋谷・東大教養学部まで歩いた後、笹塚の家内の実家まで歩きました。2010年10月2日(土)は、日比谷線上野駅から京浜東北線沿いの崖場を西日暮里の開成中学・高校の脇を通り、平塚神社まで歩き西ヶ原を経て戻りました。2010年10月17日(日)は、笹塚の実家から森巖寺川の跡を、下北沢を経

て森巖寺まで歩いた後、北沢川緑道に出て駒場第二キャンパス脇の川跡を辿り、三角橋を経て代々木上原駅より戻りました。2010年11月6日(土)は、東大農学部から飯田橋を経て学振に寄った後、神宮外苑・青山・渋谷を経て駒場まで歩き、その後笹塚に寄り帰りました。2010年11月20日(土)も、東大農学部から飯田橋駅・四谷駅を経て青山・渋谷を通り駒場から笹塚に寄り帰りました。これは単独行です。

2011

2011年1月22日(土)も、東大農学部から駒場まで歩き笹塚に寄り帰りました。2011年3月11日(金)は、東日本大震災の日です。この日は、電車が動きませんでしたので、仕方なく学振から歩いて自宅まで歩いて帰りました。ルートは飯田橋を経て東大農学部の脇の言問い通りを鶯谷まで行き、日光街道に出て北千住を経て環7から草加まで5時間の道程でした。2011年4月3日(日)は、日比谷線中目黒駅から、桜満開の目黒川沿いを歩き下北沢から笹塚まで歩きました。ちょうど目黒川は桜まつりの最中でした。2011年5月21日(土)は上野の博物館で写楽展を見た後、JR神田駅まで行き、竜閑川跡を辿り浜町川跡から八丁堀跡を経て銀座に出て、日比谷線東銀座駅から戻りました。2011年6月4日(土)は、日比谷線で築地駅まで行った後、築地川の跡を辿り鉄砲州通りに出た後、築地市場に出て、元築地川を見て銀座の三十間堀川の跡を辿り日比谷線東銀座駅より戻りました。2011年6月11日(土)は、草加からは半蔵門線清澄白河駅から大江戸線で門前仲町に出て長男夫妻と会食しました。2011年6月19日(日)は桜桃忌なのでJR三鷹駅まで行き禅林寺にある太宰治の墓を見て(森鷗外の墓の斜め前にあり)連雀通りから人見街道を経て井の頭線三鷹台駅からJR吉祥寺駅を経てJR西荻窪駅で降り、眼鏡屋を覗き(丸メガネを見て)、JR西荻窪駅より戻りました。2011年7月23日(土)にはJR西荻窪駅から山崎家により正太郎とともに井草川の跡を辿り妙正寺公園まで歩き妙正寺川の源流を見てJR西荻窪駅から帰りました。2011年9月7日(水)は夕方、学振から草加の自宅まで歩いてみました。2011年10月1日(土)は、娘の次女の桃子の幼稚園運動会を見た後東武線梅島駅で降り旧東武線の跡(今は道路になっている)を見て梅島駅に戻り、今度は東武線竹の塚駅で降り白幡塚(古墳)を見て谷塚駅から東武線に乗り草加駅に帰りました。

II. まとめ

この間歩いた武蔵野台地を中心とする川や上水を纏めてみると次のようになります。神田川、その支流の善福寺川、妙正寺川、上流の井草川、呑川、石神

井川、渋谷川、目黒川、蟹川、桜川(鮫河)、玉川上水(羽村から新宿御苑まで)、千川上水、三田用水、品川用水、などがあります。また東京の下町や東浦和の見沼代用水の一部も歩いてみました。

歩くにあたってはその前にインターネットを中心に良く調べました。役立ったのは多くの先人がこれから行きたい川筋を既に歩いていて、写真付きでブログで詳細に記述されていたことです。大変参考にさせていただきました。まさに「何事にも先達はあらまほしきことなり。」です。以下のその情報を掲載します。インターネットで検索して、ぜひ歩いてみてください。

川 源流

東京 Peeling

世田谷の川探検隊

水源地探検隊

加瀬竜哉 no river, no life

東京の水

暗渠ハンター

その他、多数